

取扱説明書

NAKAYO

NS-R01 電話機

(技術基準適合品)

このたびはお買い求めいただき、ありがとうございました。  
取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

この「説明書」には、操作方法とあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、  
本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。  
よくお読みの上、内容を理解してからお使いください。お読みになった後も、本商品のそばなど  
いつもお手元においてお使いください。

特長

○：機能有り  
－：機能無し

機能名	機能説明	機種名※1	
		SD	HK
オン／オフフック	磁力を利用して電話機の中で切り替えます。従来の電話機のような外側のスイッチはありません。	○	○
ダイヤル	ダイヤルはプッシュ式でダイヤル回線、プッシュ回線のいずれにも使用できます。	○	○
シグナルチェンジ機能	ダイヤル回線でも、プッシュ信号による各種サービスが受けられます。	○	○
着信音	軽やかな電子音で２段階の音量に切り替えられます。	○	○
ハンドセット受話音量	受話音量を２段階に調節することができます。	○	○
フッキング機能	フッキングで転送できるPBX内線に使用する場合、転送が容易です。	－	○

※1：機種名のSDはNS-R01SD、HKはNS-R01HKを示します。

本製品を輸出される場合には外国為替及び外国貿易法の規則並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

F-6563-1  
923563A1

仕 様

項 目	仕 様	備 考
回線種別	PB／DP(20PPS)切替式	
直流抵抗	約 280 Ω	
質 量	約 0.4kg	
寸 法	幅 46mm×高さ 49mm×奥行 200mm	
使用電源	局/PBX	
環境条件	周囲温度	0℃～40℃
	相対湿度	20%～85%(結露のないこと)

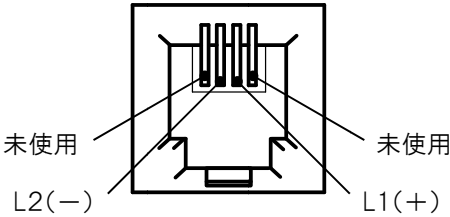
☆次のものがそろっているか確かめてください。

品 名	数 量	備 考
取扱説明書	1 部	本説明書
電話機コード	1 本	

工事される方へ

- ・スイッチカバー内にある“DP／PB”切替スイッチで、回線種別を替えることができます。（出荷時はPBに設定してあります。）
- ・電話回線に初めて接続した時は内部回路を安定させる為に必ずハンドセットを一度上げて発信音を確認してください。
- ・ボタン電話回線に誤接続すると電話機が故障する場合があります。
- ・ブランチ接続した場合、回線の条件によって、ブランチ接続された電話機でダイヤルしたり、この電話機をダイヤルすると、この電話機のベルが鳴ることがあります。その際は、スイッチカバー内にある“着信感度”切替スイッチをONにしてください。また、ブランチ接続する場合は、ご使用前に必ず各操作を確かめてからご利用ください。
- ・電話機コードは、クレードル底面にあるコード溝に通してご使用ください。
- ・PBXに接続して、メッセージランプ機能をご使用になる場合は、スイッチカバーを開けて“ML”切替スイッチをON側に切り替えてお使いください。また、電話機コードの極性をL1(+)、L2(-)としてください。

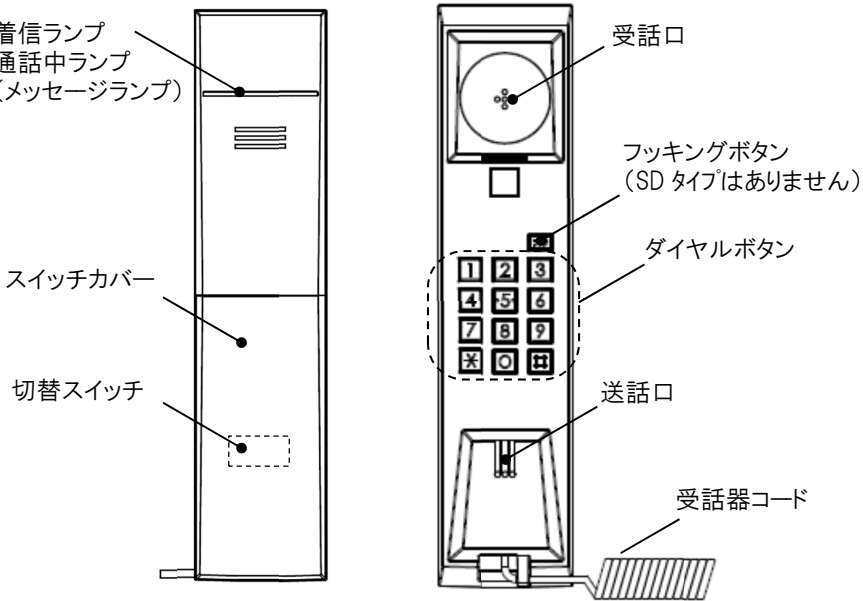
【電話機コード取付口】



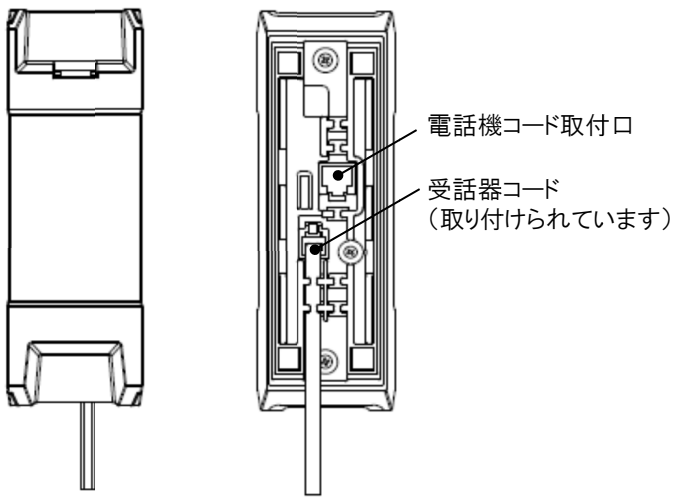
NAKAYO

各 部 の 名 称

【ハンドセット】



【クレードル】



安全にお使いいただくために必ずお守りください

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています

電話機の異常状態にお気づきのときは、すぐに電話機コードを抜き、販売店に修理をご依頼ください。

- ①電話機に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。
- ②電話機の上やそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- ③電話機を調理台やふろ場や加湿器のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ④電話機を絶対に分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ⑤煙の発生、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- ⑥落下等で破損したままで使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ①電話機を設置するときや、使用するとき、電話機が落下しないように注意してください。落下した場合けがの原因となることがあります。（薄いベニヤ板や、やわらかい壁、ぐらついた台の上などに取り付けしないでください。）
- ②電話機を熱器具に近づけないでください。電話機コードの被覆が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ③電話機を直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのためにいちじるしく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

おねがい

誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

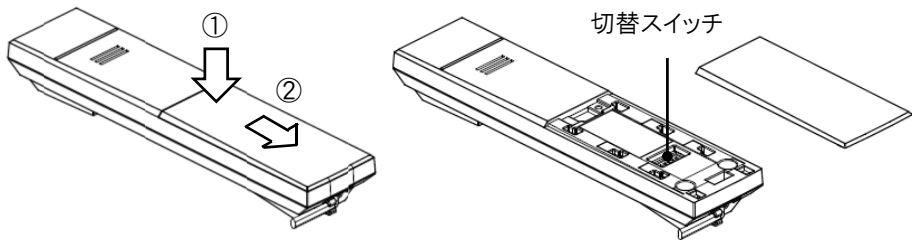
- ①電話機は、次のような場所への設置は避けてください。故障・誤動作の原因となります。
  - ・ちり・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
  - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
  - ・テレビ・ラジオ・電気こたつ・蛍光灯・アンプ・スピーカボックス・電子レンジ・炊飯器・電気カーペットの上や、家庭電化製品のそばなどで磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所及び高周波ウェルダや電気溶接機の近く。やむをえず設置する場合は、最低 2m 以上離してください。
  - ・衝撃・振動のある場所。
- ②机や椅子で電話機コードを踏みつけたりすると電話機が使えなくなるなどの障害が発生するので、机の移動などには十分注意してください。万一、障害が発生した場合は販売店までご連絡ください。
- ③硫化水素の発生する場所(温泉地など)や塩分の多いところ(海岸など)でお使いのときは電話機の寿命が短くなることがあります。
- ④電話機を落としたり、強い衝撃及び振動を与えないでください。故障・誤動作の原因となります。
- ⑤道路に近くて CB 無線が混入する場合、または放送局のアンテナに近くて雑音が入る場合は、販売店にご相談ください。
- ⑥電話機をベンジン・シンナー・アルコール・石油・熱湯などで絶対にふかないでください。変色や故障の原因となります。布等でからぶきしてください。

## 各種スイッチの設定方法

切替スイッチを用途や設置環境に合わせて設定してください。

スイッチカバーの開け方

[①矢印]部分を押しながら[②矢印]方向へスライドさせます。



切替スイッチの位置及び設定

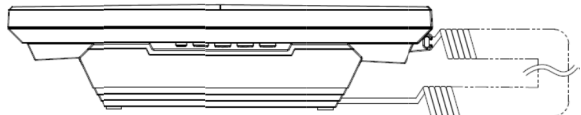


切替スイッチ対応表

No.	名称	機能	(初期値) OFF側	ON側
1	受話 VOL	受話音量(大／小)切替	小	大
2	PBX/CO	PBX 内線接続時、送話レベル・側音レベル調節	CO	PBX
3	DP/PB	回線種別(DP/PB)設定	PB	DP
4	着信感度	ブランチ接続時の共鳴防止機能	OFF	ON
5	着信 VOL	着信音量(大／小)切替	小	大
6	ML	PBX 内線接続時、メッセージ・ランプ機能切替	OFF	ON

## 使用上の注意

- 共同電話・公衆電話にはご使用になれません。
- ダイヤルしたとき、ブランチ接続した他の電話機のベル音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 通話しないときは、ハンドセットがクレードルの溝に合うように正しい向きで確実に置いてください。



かけ忘れり、ハンドセットの下にコードや物がはさまっていると、通話料金が加算されたり、着信があってもベルが鳴らず、他の通話のさまたげとなることがあります。

- 本電話機と他の電話機とでブランチ通話のときは、電話機の種類や電話局からの距離によって通話ができなくなることがあります。その際は片方のハンドセットをおろしてください。通話ができるようになります。
- 本電話機内には磁石があります。クリップや安全ピンなど小さな金属類を引きよせるため近くに置かないでください。また、磁力を帯びている物から遠ざけてご使用ください。
- 受話器コードは本電話機専用となります。他の商品の受話器コードやハンドセットに付け替えないでください。また電話機コードも付属のコードを使用してください。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話などの機会を逸したために生じた損害等の純粹経済障害につきましては、当社は一切その責任をおいかねますのであらかじめご了承ください。
- この取扱説明書の内容、機能および外観について予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容を無断で転載・複製することは禁止されています。

## 電話をかけるとき

- ①ハンドセットをとり“ツー”という発信音を聞いてから、相手の方の電話番号をダイヤルします。
- ②相手が出たら、お話しください。

## シグナルチェンジのしかた

ダイヤル信号(DP)でお使いの時に、“\*”ボタンを押すと、ダイヤル信号からプッシュ信号に変わりますので、プッシュ信号による各種サービスが受けられて便利です。ハンドセットを置くと自動的にダイヤル信号にもどります。(プッシュ回線をお使いのときは、上記操作は不要です。)

## 電話がかかってきたとき

外から電話がかかってくると“ルルルル……”という着信音が聞こえます。ハンドセットをとってお話しください。

## 着信音量をかえたいとき

スイッチカバーを開けて“着信 VOL”切替スイッチで着信音量を、2段階に替えることができます。

## 受話音量をかえたいとき

スイッチカバーを開けて“受話 VOL”切替スイッチでハンドセットの受話音量を2段階に替えることができます。

## 側音の調節

PBX(構内交換機)によっては、側音が大きくなる場合があります。その際は、スイッチカバーを開けて“PBX/CO”切替スイッチをPBX側に切り替えてお使いください。〔側音が小さくなります。〕

## フッキングボタンの使いかた(HKのみ)

フッキングボタンを押すと(押している時間に関係なく)、約600mSだけ回線を切断します。転送機能等をフッキングで行うPBXの内線電話機として使用すると、確実なフッキングができるので便利です。

## 電話を切るとき

ハンドセットをクレードルに置いてください。

## 電話機コードの接続

電話機コードのコネクタを取付口に“カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。電話機コードは受話器コードと同じ方向または別の方向のどちらからでも配線することができます。電話機コードは、クレードル底面にあるコード溝に通してご使用ください。

受話器コードと電話機コードを  
同じ方向から出す場合

受話器コードと電話機コードを  
別々の方向から出す場合

